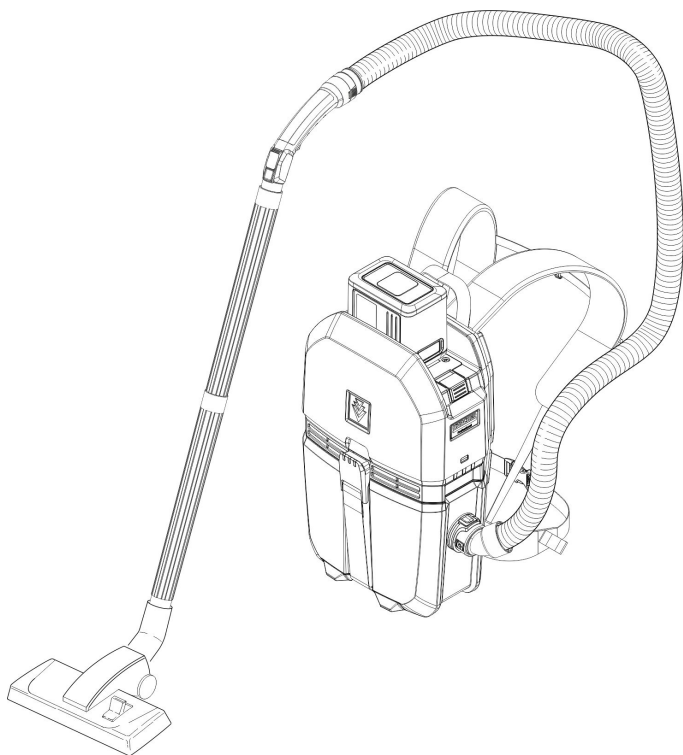


**BVL 5/1 Bp**

日本語

2



**Register  
your product**  
[www.kaercher.com/welcome](http://www.kaercher.com/welcome)



59699950 (03/22)

## 目次

一般的な注意事項	2
環境保護	2
安全注意事項	2
規定に沿った使用	3
機器に関する説明	4
機器上のシンボル	5
準備	6
機器の装着	7
操作	7
機器の運搬	8
保管	8
お手入れとメンテナンス	8
故障かなと思ったら	9
アクセサリ	9
技術データ	9
保証	9

## 一般的な注意事項



初めてお使いになる前に、機器、充電式バッテリーパック、充電器に付属する各純正取扱説明書と注意事項を読み、

記載事項に従ってください。本取扱説明書を、後の使用あるいは次の所有者のために保存してください。

- 本取扱説明書を順守しない場合、機器が損傷したり、オペレーターや他の人に危険が及ぶ可能性があります。
- 搬送中に破損した場合は、直ちに販売店にご連絡ください。
- 充電式バッテリーパックと充電器は納品範囲に含まれていません。
- 開梱時にアクセサリの欠品がないか、または商品に損傷がないかどうか梱包の中身を確認して下さい。

## 環境保護



梱包材はリサイクル可能です。各自治体の規定に従って廃棄してください。



電子機器には、誤って取り扱ったり廃棄したりすると人間と環境に危険を及ぼす可能性があるバッテリーや充電式バッテリーパック、あるいはオイルなどの構成要素が含まれています。これらは機器が適切に機能するために必要な構成要素です。このシンボルが表記されている機器は、各自治体の規定に従って、廃棄してください。

## 安全注意事項

### 安全上のご注意

#### △ 危険

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が死亡または重傷を負う可能性が高い危険事項が記載されています。

#### △ 警告

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある警告事項が記載されています。

#### △ 注意

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、使用者が傷害を負う可能性がある注意事項が記載されています。

#### 注意

- この注記は機器の誤った取り扱いにより、物的損害につながる可能性があります。

### 心臓ペースメーカー

#### △ 危険

**心臓ペースメーカーをご使用の方への影響が発生する場合があります。**

心臓ペースメーカー使用者への健康リスク。本機器の取り扱いには、以下の安全注意事項の内容に従ってください。

- 心臓ペースメーカーを使用されている方は、機器を操作される前に、医師または心臓ペースメーカーの製造元に予防措置について相談されることをお勧めします。
- 問題を引き起こす可能性のある近距離からの高周波/電磁界に対する心臓ペースメーカーの耐性は、そのタイプによって異なります。
- 医師が無害であることを保証できない場合は、機器の操作をお控えください。

### 一般的な安全に関する注意事項

#### △ 危険

● 窒息の危険がありますので、包装用フィルムは子供の手の届かないところに保管してください。

#### △ 警告

● 機器を適切に使用してください。機器を操作するときは、周辺の状況を考慮し、第三者、特に子供に注意してください。● 本機器は、身体的、感覚的、精神的能力に制限がある方、経験および/または知識が不足している人が使用するべきではありません。● 機器の使用方法を習熟している人、または使用できる技能があることを提示できる人、使用方法を指導された人のみが機器を使用する必要があります。● 子供が機器を操作しないようにしてください。● 子供が機器で遊ばないように注意してください。

#### △ 注意

● 機器の安全装置は使用者を保護するために用意されています。安全装置を改造したり外したりしないでください。

### 感電の危険性

#### △ 危険

● 濡れた手で電源ソケットや電源プラグには絶対に触れないでください。● 機器の電圧は、電源の電圧と一致している必要があります。

#### △ 警告

● 機器から泡が発生したり、液体が漏れたりは、すぐに機器の電源を切り、電源プラグを抜くか、充電式バッテリーパックを取り外してください。

**△ 危険**・危険エリア（ガソリンスタンドなど）で機器を使用する場合は、そのエリアの安全規制を遵守してください。●爆発の危険性がある場所での操作は、機器が明示的に許可されていない限り、禁止されています。●爆発の危険があります。特定の物質は、乱流によって爆発性の蒸気または吸引空気との混合物を形成し、機器で使用されている材料を腐食する可能性があります。

- 明示的に指定されていない限り、機器を使用して可燃性ガス、液体、または粉塵（反応性粉塵）を吸引しないでください。規定に基づいた使用を参照してください。
- 強アルカリ性または酸性の洗浄剤と組み合わせた、反応性の金属粉塵（アルミニウム、マグネシウム、亜鉛など）を吸引しないでください。
- 希釈されていない塩水や酸を吸引しないでください。
- 有機溶剤（ガソリン、シンナー、アセトン、灯油など）を吸引しないでください。
- 燃焼またはくすぶっている物体・物質を吸引しないでください。

**△ 警告**・人や動物を掃除するために機器を使用しないでください。●明示的に指定されている場合のみ、人体に有害な粉塵の吸引に機器を使用してください。取扱説明書に記載されている安全上のご注意を守ってください。

**△ 注意**・機器の電源をオンにしたまま、あるいは充電式バッテリーパックを装着したまま機器を放置しないでください。

- 注意事項 0°C未満の温度で機器を操作しないでください。

### 乾式掃除機

**△ 警告**・この機器は、乾燥時の清掃を目的としています。特に明示的に指定されている場合のみ、機器を屋外で濡れた状態で使用できます。

### ケアとサービス

**△ 警告**・部品のクリーニング、メンテナンス、交換の前に、機器の電源を切り、充電式電池パックを取り外す必要があります。別の機能に切り替える前に、機器の電源を切ってください。

**△ 注意**・修理は、機器に関連するすべての安全指示に精通している、この分野で資格のある認定されたカスタマーサービスまたはスタッフのみが実行できます。

- 注意事項 機器の安全点検は使用する場所で適用されている規制に基づいて行ってください。●電気配線のショートまたはその他の損傷を起こす可能性があるため、高圧洗浄機などで機器を清掃しないでください。

### アクセサリとスペアパーツ

**△ 注意**・純正のアクセサリおよび純正のスペアパーツのみ使用してください。これにより機器を安全にトラブルなくご使用できます。

### 輸送

**△ 注意**・輸送前にモーターを停止してください。重量を考慮して、デバイスを固定します。取扱説明書の技術データの章を参照してください。

### △ 警告

#### 健康へのリスク

有害な粉塵を吸引しない

この機器を健康に有害な粉塵を吸引するために使用するはおやめください。

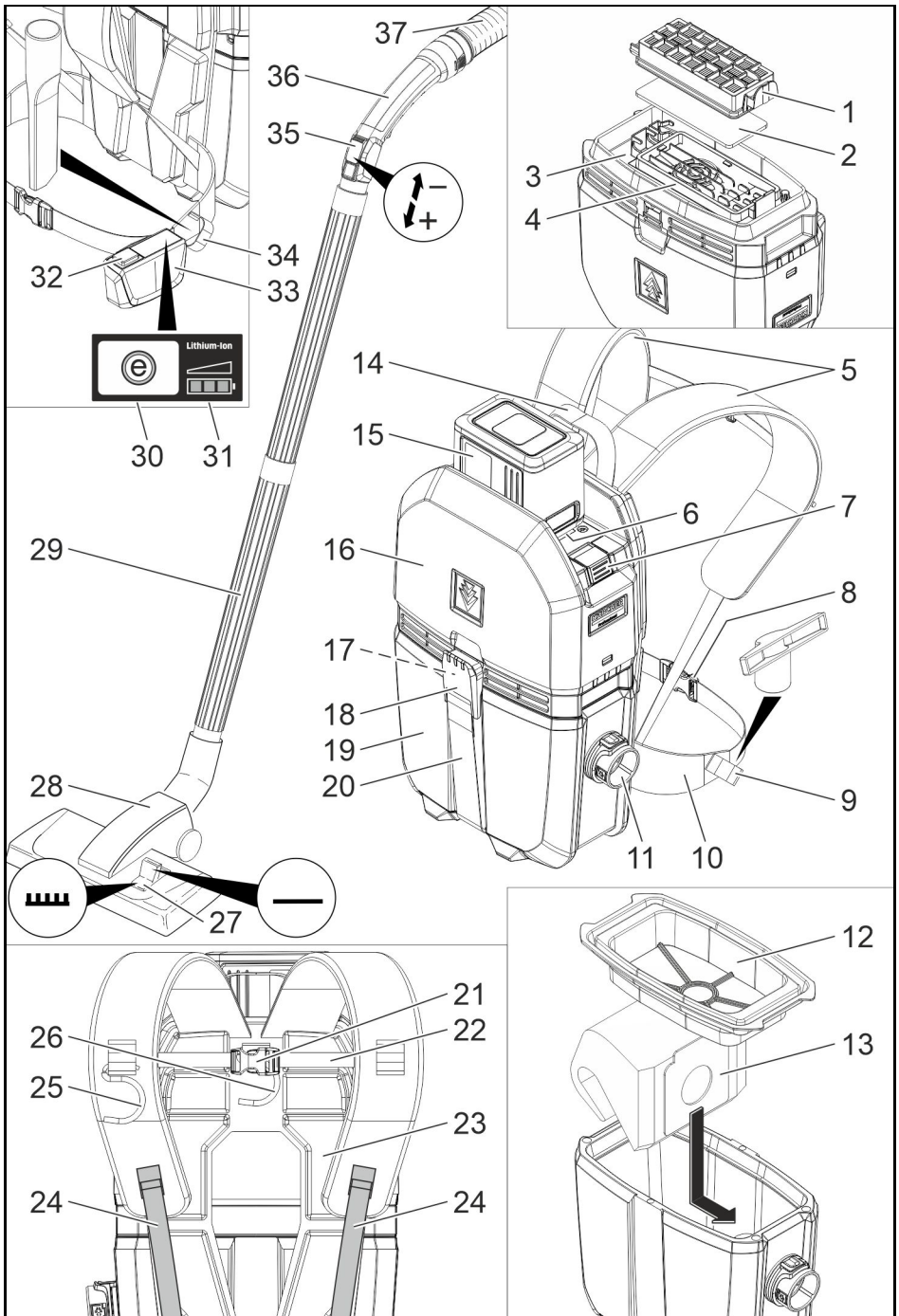
#### 注意

#### 機器の損傷のリスク

高温度の環境で使用しない



この機器は屋内でのみ使用および保管してください。

- この汎用掃除機は、床や壁面の乾式の清掃を目的として設計されています。
- この機器は、ホテル、学校、病院、工場、ショップ、オフィス、レンタル会社といった商業用途に適しています。



- ① HEPAフィルター (オプション)
- ② モーター保護フィルター
- ③ ベースプレート
- ④ モーター保護フィルター用ハウジング
- ⑤ ショルダーストラップ
- ⑥ 銘板
- ⑦ ロック解除ボタン
- ⑧ 腰用ベルトのバックル
- ⑨ ハンドノズル用ホルダー
- ⑩ 腰ベルト
- ⑪ サクションホースポート (外側)
- ⑫ メインフィルターバスケット
- ⑬ 合成繊維フィルターバッグ
- ⑭ ハンドル
- ⑮ 充電式バッテリーパック (オプション)
- ⑯ サクションヘッド
- ⑰ チュートリアル動画用QRコード
- ⑱ ダストコンテナのロック
- ⑲ ダストコンテナ
- ⑳ ロックストラップ
- ㉑ チェストストラップのバックル
- ㉒ チェストストラップ (高さ調節可能)
- ㉓ キャリングシステム
- ㉔ センターテンショナー
- ㉕ ショルダーストラップのサクションパイプ用フック
- ㉖ キャリングシステムのサクションパイプ用フック (保管用)
- ㉗ 硬質面/カーペット切り替えスイッチ
- ㉘ フロアノズル
- ㉙ サクションパイプ (2本)
- ㉚ エコモードボタン (省エネモード)
- ㉛ 充電レベル表示
- ㉜ メインスイッチ
- ㉝ リモコン
- ㉞ コーナーノズル用ホルダー
- ㉟ サクションコントロール
- ㊱ ベンディングパイプ
- ㊲ サクションホース

## 機器上のシンボル

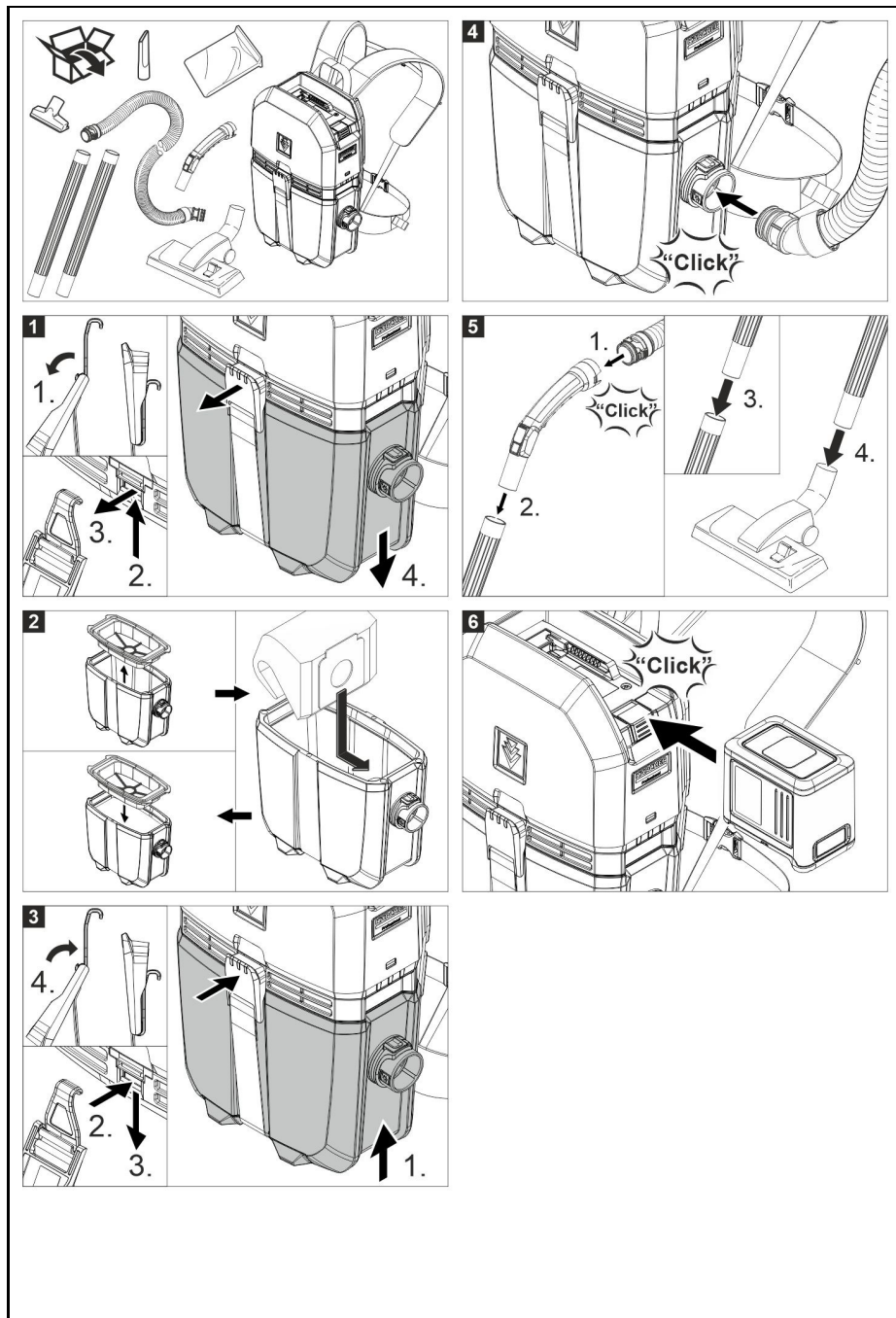
	右利き用サクションホース接続部
	左利き用サクションホース接続部
	チュートリアル動画用QRコード

## 色分け

- クリーニングプロセスの操作部分は黄色です。
- メンテナンスとサービスの操作部分は薄い灰色です。

## 準備

1. 機器をパッケージから取り出し、アクセサリーを取り付けます。（日本仕様は、欧州仕様と違う場合があります。）



## 機器の装着

1. メインフィルターバスケットが機器に取り付けられているかどうかを確認します。

### 動作モード

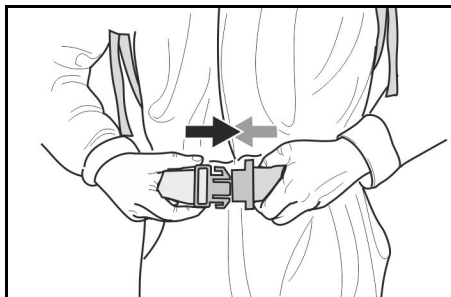
1. フィルターバッグありのモード
2. フィルターバッグなしのモード

### 充電式バッテリーパックの取り付け

1. 充電式バッテリーパックをバッテリーホルダーにスライドし、所定の位置に固定します。

### 腰ベルト、チェストベルトおよびショルダーストラップの調整

1. 機器を背負います。
2. 腰ベルトのバックルを留め、腰ベルトを調整します。



3. チェストストラップのバックルを留め、チェストストラップを調整します(高さ調整可能)。センサーテンショナーを引いて、機器を体に合うように調整します。きつすぎないよう注意し、主な負荷が腰ベルトにかかるようにしてください。



## 充電式バッテリーパックの充電

### 注意事項

充電器の取扱説明書を読み、使用上の注意を守ってご使用ください。

### 注意事項

充電式バッテリーの取扱説明書を読み、使用上の注意を守ってご使用ください。

### 注意事項

充電式バッテリーパックは、出荷時には完全には充電されていません。充電は、使用開始前および必要に応じて行います。

### 注意事項

充電式バッテリーパックは、機器から取り外して充電してください。

1. ロック解除ボタンを押し、充電式バッテリーパックを取り外します。
2. 充電式バッテリーパックは充電器及び充電式バッテリーパックの取扱説明書に従って充電してください。

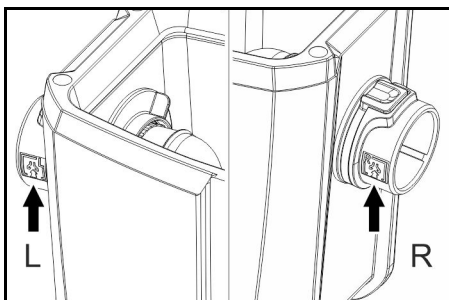
## 操作

### △ 警告

機器の吸引力が低下した場合は、使用を中断する。吸引力が低下した場合は、そのまま使用を続けると機器が故障する可能性があるため、直ちにメインスイッチで機器をオフにして、使用を中断してください。

### ダストコンテナの調整

1. ダストコンテナは、キャリングシステムを取り付けたときに、サクシオンホースが作業側に出るように調整します(右利き/左利き操作)。各シンボルは前側でご確認いただけます。



### 機器をオンにする

1. メインスイッチで機器をオンにします。

### エコモード

エコモード(省エネモード): 機器は、吸引力を低下させて作動します。それにより、バッテリーで使える時間を延ばすことができます。

1. エコモードをオンにする: エコモードボタンを押します。
2. エコモードをオフにする: エコモードボタンをもう一度押します。

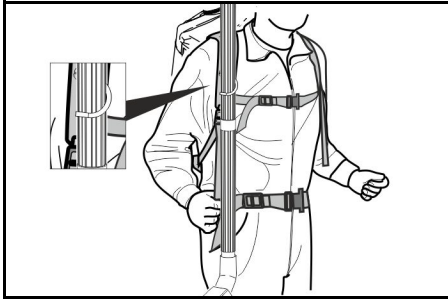
### 吸引力の調整

1. サクシオンコントロールで吸引力を調整します。

### クリーニングモード

1. フロアノズルの硬質面/カーペット切り替えスイッチを硬質面またはカーペットに設定します。
2. 掃除を行います。

3. 場所の変更/作業の中断：必要に応じて、サクシオンパイプをショルダーストラップのフックに掛けると、両手が自由に使えます。フックは、右または左のショルダーストラップに取り付けることができます。



### 機器をオフにする

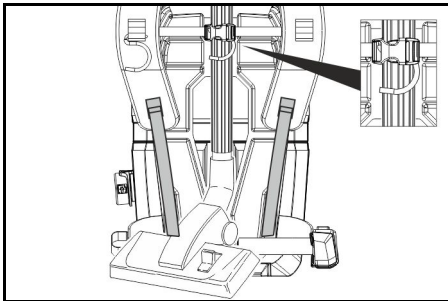
1. メインスイッチで機器をオフにします。

### すべての操作後

1. ダストコンテナを空にします。
2. 機器ならびに付属品は、使用後に水で湿した布で拭き取ります。

### 機器を保管する

1. サクシオンパイプとフロアノズルを図のように保管してください。



2. 機器を乾燥した室内に置かハンドルに掛けて、不意な動作で事故が起きないようにしてください。

### 機器の運搬

#### △ 注意

#### 機器運搬時の転倒・転落を防止する

1. 機器を車両で輸送する場合は、機器が滑ったり転倒したりしないように固定してください。

### 保管

#### △ 注意

#### 充電式バッテリーパックの放電を防止する。

保管は屋内ですべてください。

1. 放電を避けるため、ロック解除ボタンを押し、充電式バッテリーパックを取り外します。

### お手入れとメンテナンス

#### △ 危険

#### 感電による事故の防止

お手入れ前は、必ず機器のメインスイッチをオフにして、充電式バッテリーパックを取り外してください。

### 合成繊維フィルターバッグの交換

1. ダストコンテナのロックを解除し、取り外します。  
図 1
2. メインフィルターバスケットを取り外します。
3. 合成繊維フィルターバッグを取り外します。
4. 新しい合成繊維フィルターバッグのゴム部分をサクシオンホースポート(内側)にかぶせます。
5. メインフィルターバスケットを再度取り付けます。  
図 2
6. ダストコンテナを取り付け、ロックします。  
図 3

### メインフィルターバスケットの掃除

#### 注意

メインフィルターバスケットを濡れたままにしない。メインフィルターバスケットが濡れた状態では、絶対に取り付けしないでください。

1. メインフィルターバスケットは必要に応じて流水で洗浄して、必ず乾かしてください。

### HEPA フィルターの交換

#### HEPA フィルター(オプションアクセサリ)：

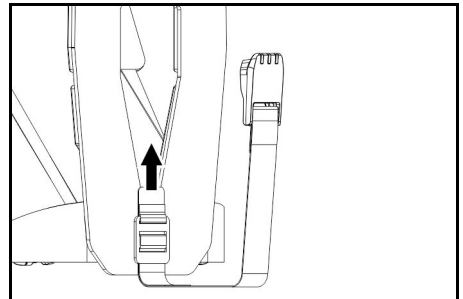
1. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)のロックを解除し、取り外します。
2. サクシオンヘッドを180°回転させます。
3. HEPA フィルター(オプションアクセサリ)のロックを解除し、取り外します。
4. 新しいHEPA フィルター(オプションアクセサリ)を取り付け、所定の位置に固定します。
5. サクシオンヘッドを180°回転させます。
6. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)を取り付け、ロックします。

### モーター保護フィルターの交換

1. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)のロックを解除し、取り外します。
2. サクシオンヘッドを180°回転させます。
3. 必要に応じてHEPA フィルター(オプションアクセサリ)のロックを解除し、取り外します。
4. モーター保護フィルターを取り外します。
5. 新しいモーター保護フィルターを取り付けます。
6. 必要に応じてHEPA フィルター(オプションアクセサリ)を取り付け、所定の位置に固定します。
7. サクシオンヘッドを180°回転させます。
8. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)を取り付け、ロックします。

### ロックストラップの再調整

1. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)のロックを解除し、取り外します。
2. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)がサクシオンヘッドにぴったりと当たるよう、ロックストラップを再調整します。





3. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)を取り付け、ロックします。

## 故障かなと思ったら

### △ 危険

#### 感電による事故の防止

お手入れ前は、必ず機器のスイッチをオフにして、充電式バッテリーパックを取り外してください。

#### 注意事項

故障(フィルターの破損など)が発生した場合は、機器の使用を中断し、障害を取り除いてから使用してください。

#### 使用中に機器がオフになる

- モーターの熱保護機能が作動しました
1. 合成繊維フィルターバッグを交換します。
  2. モーター保護フィルターを交換します。
  3. すべての部品に詰まりがないか点検します。
  4. 機器のメインスイッチをオンにして、問題が無いことを確認します。

#### 吸引力の低下

1. 合成繊維フィルターバッグを交換します。
2. メインフィルターバスケットを流水で洗浄し、乾燥させます。
3. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)を正しく装着/ロックし、必要に応じてロックストラップを再調整します。

#### 吸引時のダスト漏れ

1. 合成繊維フィルターバッグを点検し、破損があれば交換します。
2. 合成繊維フィルターバッグがしっかりと固定されていることを確認します。
3. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)を正しく装着/ロックし、必要に応じてロックストラップを再調整します。
4. メインフィルターバスケットを点検し、正しく取り付けます。
5. モーター保護フィルターを正しく取り付けます。

#### 吸引力がないか、または不十分

1. サクションノズル、サクションパイプ、サクションホースの詰まりを取り除きます。
2. サクションホースを点検し、破損があれば交換します。
3. 合成繊維フィルターバッグを交換します。
4. ダストコンテナ(メインフィルターバスケットを含む)を正しく装着/ロックし、必要に応じてロックストラップを再調整します。
5. メインフィルターバスケットを流水で洗浄し、乾燥させます。
6. メインフィルターバスケットを点検し、正しく取り付けます。
7. モーター保護フィルターを交換します。

#### 機器が始動しない

1. 機器のメインスイッチをオフにします
2. 機器内部の過熱した回路の温度が下がるのを待ちます。
3. 充電式バッテリーパックを充電します。
4. 充電式バッテリーパックを取り付けます

## カスタマーサービス

上記を確認しても問題が解決せず、故障が疑われる場合は修理をご依頼下さい。

## アクセサリ

純正のアクセサリのみ使用してください。  
アクセサリに関する詳細については、  
[www.kaercher.com/jp/](http://www.kaercher.com/jp/)をご覧ください。

## アクセサリ一覧表

ケルヒャー純正充電式バッテリーパックのみを使用してください。

製品名	製品番号
バッテリーパワープラス 36/75	2.445-043.0
バッテリーパワープラス 36/60	2.042-022.0
バッテリーパワープラス 急速充電器 36/60	2.445-049.0

## 技術データ

		BVL 5/1 Bp
<b>電気特性</b>		
バッテリーパックの定格電圧	V	36 DC
保護クラス		III
定格出力	W	500
最大出力	W	500
<b>機器のデータ</b>		
タンク容量	l	5
吸引風量(最大)	l/s	40
真空度(最大)	kPa (mbar)	22.3 (223)
満充電時 連続使用時間 - バッテリーパワープラス36/60	分	22/Eco: 50
満充電時 連続使用時間 - バッテリーパワープラス 36/75	分	30/Eco: 64
<b>寸法と重量</b>		
使用時重量	kg	5.0
長さ x 幅 x 高さ	mm	220 x 320 x 510
サクションホース直径	mm	35
サクションホース長さ	m	1.0
<b>環境条件</b>		
周囲温度	°C	0/+40
<b>EN 60335-2-69 に基づいて求めた値</b>		
音圧レベル $L_{pA}$	dB(A)	65
プラスマイナス $K_{pA}$	dB(A)	2
手および腕における振動値	$m/s^2$	<2.5
プラスマイナス $K$	$m/s^2$	0.2

技術的な変更が行われることがあります。

## 保証

保証書は日本国内でのみ有効です。保証期間中は、製造上の欠陥が原因とみられる故障に関しては無料で修理を致します。補償請求の際は、必ず販売日を証明するものをご提示下さい。

消耗品や正常劣化・寿命の場合、また販売日を証明する書類のご提示がない場合は、有償となります。ユーザー登録をして頂くと製品(アクセサリパーツ、洗浄剤を除きます)の保証期間が2年に延長されます。

# 保証書

## 保証規定

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合はこの保証規定に従い無償修理いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

本書の再発行は行ないません、紛失しないよう切り取り大切に保管してください。

## 保証の内容

お買い上げいただいた製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを無償修理いたします（この無償修理を保証修理といいます）。

保証修理は部品の交換あるいは補修により行ないます。また取り外した不具合部品は弊社所有といたします。

## 保証期間

保証期間は製品を新品でご購入いただいた日から1年です。

但しご購入から1ヶ月以内にケルヒャーユーザー登録をいただいた場合に限り、保証延長が適用され、保証期間はご購入いただいた日から2年となります。

ケルヒャーユーザー登録方法は弊社ウェブサイトをご覧ください。

※温水高圧洗浄機のステンレス製ヒートコイルのみご購入日から3年間の保証となります。

## 保証できない事項

お買い上げ頂いた機種に該当しない事項も記載されています。

### ■次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません。

- ・取扱説明書に反する使用
- ・保守整備の不備または使用方法の間違い（日常点検をしていない場合）
- ・弊社が提示している仕様の限界を超える使用（例：電力異常による損傷、燃料異常による損傷、凍結させた場合の損傷、ホースの亀裂など）
- ・弊社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意によるケガおよび故障

### ■次に示すものは保証修理いたしません。

- ・消耗品（油脂、ノズル、Oリング、パッキン、バルブ、ホース、ベルト、ギア、ブラシ、パッド、バッテリー、タイヤおよびこれらに類する消耗品）
- ・経年変化により発生した不具合（錆び、塗装、プラスチックの自然退色、ホースのひび割れ、安全バルブ、電装部品など）
- ・使用に際し品質、機能に影響のない感覚的現象（音、振動、微量な水もれ、オイルのにじみなど）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合、故障
- ・薬品、塩害などに起因する不具合、故障
- ・水質などに起因する詰まり、劣化、消耗、傷

### ■次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・清掃、点検、調整、定期点検整備、保証修理以外で使用した部品、輸送費、宿泊費、出張費など
- ・この保証書に示す条件以外の費用補修など
- ・本機を使用できなかったことによる不便さおよび損失など（休業損失、商業損失など）
- ・洗浄対象物に損傷、破壊、変色などが生じた場合の補修費用
- ・正しく操作をせずに負ったケガの治療費用





**THANK YOU!**  
**MERCI! DANKE! ¡GRACIAS!**

## ▶ 延長保証について

品質に自信があるからこそ長期保証。  
お客様が安心してお使い頂けるためのアフター  
サービスを提供しています。  
ユーザー登録をいただくと製品(アクセサリ、  
パーツ、洗浄剤を除きます)の保証期間が2年に  
延長されます。

※ご購入後30日以内に、当社ホームページから  
ユーザー登録が必要です。  
期間を過ぎてからの登録は対象外とさせて  
いただきます。

製品の登録はこちらから



[https://www.kaercher.com/jp/service/support\\_pro/registry.html](https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/registry.html)

## ▶ 製品のご用命、仕様に関するお問い合わせ

業務用製品コールセンター  
Tel:045-777-7410 FAX:045-777-7411  
受付時間:9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日、当社休日を除く)

## ▶ 製品の故障、修理、技術に関するお問い合わせ

サービスフロント  
お電話の際は事前に下記項目をご確認の上ご連絡ください。  
①機種名 ②故障状況 ③保証書  
TEL:0570-78-3140(ナビダイヤル)  
受付時間:9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日、当社休日を除く)

ホームページからのお申し込み受付  
<https://forms.gle/RzbPVHmDGowcGx598>



一般修理依頼フォーム(診断・見積)